

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月5日
木曾地域振興局

提出区分	実績	整理番号	17	課題区分	C
実施機関	木曾地域振興局			担当課	総務管理課
事業名	災害時初動対応力強化事業			電話	8-238-2361
				E-mail	kisochi-kenmin@pref.nagano.lg.jp
事業概要等	目的 (目指す姿)	災害発生直後に職員がより安全に安心して活動できる環境の整備			
	現状と課題	近年国内において大規模な自然災害が頻発している中、木曾地域でも平成26年の御嶽山噴火災害をはじめとして数多くの自然災害に見舞われてきた。 災害発生時には、被害状況や被災者等ニーズの把握のため、災害現場や町村災害対策本部への職員派遣や合同庁舎内での地方部の活動が想定されるが、活動にあたっての必要物品等が準備されておらず、災害発生後に慌ただしく物品を確保する状況で、災害発生時の最重要フェーズである初動対応に支障をきたしている。			
	内容 (変更後の内容)	災害発生時の職員参集時及び派遣活動時に必要となる物品の購入 (6町村派遣用+御嶽山災害用) ・防護用品(ヘルメット、ゴーグル、トレッキングポール等) ・野営用品(飲料、食料、寝具類等) ・灯火類、ガソリン携行缶、蓄電池 ほか			
	事業期間	令和元年11月 ~ 令和2年2月			
	成果目標 (成果指標)	必要物品を予めパッケージングすることで、迅速な初動対応が可能となる。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	災害時初動対応力強化事業	災害時職員活動用物品の購入	440,756		
合計			440,756		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果	評価		
	物品の購入及びパッケージングによる初動体制の整備 ・防護用品(ヘルメット、ゴーグル、トレッキングポール等) ・野営用品(飲料、食料、寝具類等) ・灯火類、ガソリン携行缶、蓄電池 ほか	必要物品を購入し、予めパッケージングすることで、災害発生時の職員の活動開始や派遣出動が極めてスムーズになった。	<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下		
今後の方向性	実災害の検証等を通じ、必要に応じて備蓄物品の見直し・調達や災害発生直後の活動手順等を検討・見直ししていく。				